

# Ⅶ 社会教育（生涯学習）

## 1 社会教育施策の重点

現代社会の情報化、国際化、少子高齢化、価値観等の急速な変化に対応するためには、自ら課題を見つけ考える力、柔軟な思考力、身に付けた知識や技能を活用して課題を解決する力及び他者との関係を築く力に加え、豊かな人間性等を含む総合的な「知」が必要とされる。また、自立した個人やコミュニティ（地域社会）の形成及び持続可能な社会の構築への要請等を踏まえ、生涯学習振興の必要性が高まっている。

このため、平成 28 年 3 月に策定した「三島市生涯学習推進プラン」に基づいた総合的な生涯学習の推進を図り、多様な学習機会や情報の提供（各種講座・イベントの充実、人材の活用、家庭教育の支援）、学習環境の整備・充実（生涯学習センターや地域に根ざした公民館の活用）及び社会教育活動の活性化（公民館利用団体や社会教育関係団体の育成・支援）に取り組んでいく。

また、将来の三島を担っていく者として、豊かな感性と幅広い視野を持った青少年の健全育成を推進していくため、青少年活動の推進（青少年活動への支援、青少年リーダーの養成及び青少年指導者の育成）、青少年を育む地域づくり（健やかな成長のための環境づくりの推進、相談体制の充実、青少年育成環境の整備及び学校・家庭・地域の連携協力推進）及び青少年活動の場の整備（箱根の里の有効活用、活動の機会と場の提供等）に取り組んでいく。

## 2 平成 28 年度の重点事業

### (1) 生涯学習・社会教育関係

- ア 生涯学習情報の充実
- イ 各種講座・イベントの充実
- ウ 社会教育関係団体などの育成・支援
- エ 地域連携活動の支援
- オ 市民生涯学習センターなど社会教育施設の機能の充実

### (2) 青少年健全育成関係

- ア 「少年の船」「ジュニアリーダー研修」「青少年指導者養成事業」等の実施を通じた青少年リーダーの育成
- イ 青少年健全育成会との連携による市民総ぐるみでの青少年の育成と非行化防止
- ウ 青少年相談室の充実と相談・補導事業の強化
- エ 児童センターでの講座やイベントなど、児童を対象とした事業の開催
- オ 学校、地域、家庭の連携体制の構築、推進

### (3) 女性教育関係

- ア 女性相互の情報交換、交流と社会参加の促進支援
- イ 女性団体の自立促進支援

### 3 委員会・団体の構成

#### (1) 各委員会等の構成

平成 28 年 4 月 1 日現在

名称	構成人員	任期	主たる事業
社会教育委員	15	2	社会教育事業の審議
青少年問題協議会	32	2	青少年の指導、育成、保護に関する総合施策の樹立、調査審議
青少年相談室運営懇話会	10	2	青少年相談室の運営に関する協議
補導指導員	166	2	青少年補導、青少年健全育成
公民館運営審議会	11	2	公民館事業の審議・検討
箱根の里運営協議会	15	2	箱根の里活動全般審議
生涯学習センター運営委員会	10	2	生涯学習センターの円滑な運営及び生涯学習の推進に関する調査審議

#### (2) 三島市社会教育委員

任期 平成 27 年 12 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日(平成 28 年 4 月 1 日現在)

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
委員長	後藤 素行	家庭教育	委員	高橋 徹司	家庭教育
副委員長	足立 博道	学識経験者	委員	永倉 えり子	学識経験者
委員	大村 敏之	学識経験者	委員	前田 磨	学識経験者
委員	榊 教子	学識経験者	委員	山下 聖秋	学識経験者
委員	埜瀬 紀子	社会教育団体	委員	伊澤 秀一	学校長
委員	半田 和世	社会教育団体	委員	小藪 余志美	学識経験者
委員	本持 信慈	学識経験者	委員	初山 好実	社会教育団体
委員	渡邊 靖乃	家庭教育			

### 4 生涯学習事業

#### (1) 生涯学習情報の提供

- ア インターネットによる学習情報、行事予定、行政情報、施設案内等の情報の提供
- イ 生涯学習情報宅配便（リリエムクラブ）
- ウ 生涯学習指導者登録・紹介（ハロー教授バンク）
- エ 生涯学習推進員活用事業

#### (2) 夏休み子どもセンターの開催

夏休み中の子どもたちに体験的な学習の機会を提供し、健全な心身の育成に努めることを目的に実施した。

- ア 開催日 平成 27 年 7 月 30 日（木）
- イ 会場 三島市民生涯学習センター 3 階・5 階フロア（参加者 149 人）
- ウ 内容 楽しい習字・絵を描こう・竹細工・手作り発電・フェルト細工 など

#### (3) 三島いきいきカレッジの支援

市民の多様な学習ニーズに応え、講師・スタッフ・受講生が共に協力し、自主的に運営する生涯学習講座として、市民講師による各種講座を実施した。

- ア 開催期間 平成 27 年 6 月～平成 28 年 3 月
- イ 場所 三島市民生涯学習センター
- ウ 内容 講座数 29 講座 受講生 769 人

### 5 生涯学習推進事業

#### (1) 生涯学習功労者表彰

生涯学習の推進に貢献された方を生涯学習功労者として表彰した。

- ア 表彰日 平成 28 年 2 月 6 日（土）
- イ 会場 三島市民生涯学習センター講義室
- ウ 受彰者 個人 5 人

(2) 生涯学習まつり開催

生涯学習の発表

- ア 開催日 平成 28 年 2 月 6 日（土）・7 日（日）
- イ 会場 三島市民生涯学習センター 全館（参加団体 12 団体、来館者数 3,933 人）
- ウ 内容
  - a 市関連団体による活動報告・音楽・踊りなどの発表
  - b 市関連団体による手芸・書道・写真などの作品の展示
  - c 市関連団体による工作・人形劇・ゲーム等のファミリーコーナー
  - d 生涯学習センターを主に活動している団体による活動内容の展示
  - e 障がい者就労支援事業所による物品等販売

## 6 家庭教育事業

(1) (前期) 幼児期の家庭教育セミナー

幼児期における家庭教育の理解やしつけの基礎を学ぶことを目的に実施した。

- ア 開設期間 平成 27 年 5 月 22 日（金）～平成 27 年 7 月 10 日（金）  
全 7 回（11.5 時間）
- イ 会場 三島市民生涯学習センター
- ウ 受講者 市内に住む 3 歳児（平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日生まれ）を第 1 子にもつ保護者 31 人

(2) (後期) 幼児期の家庭教育セミナー

幼児期の子をもつ親の子育て、子育て、親育ちをサポートすることを目的に実施した。

- ア 開設期間 平成 27 年 10 月 2 日（金）～平成 27 年 10 月 30 日（金）  
全 5 回（8.5 時間）
- イ 会場 三島市民生涯学習センター
- ウ 受講者 市内に住む幼児（3～5 歳児）をもつ保護者 17 人

(3) 幼稚園家庭教育講座

開催幼稚園	テーマ	時間数	参加者数
東 幼 稚 園	音楽会に参加しよう	1	124
西 幼 稚 園	健康体操	1.5	24
南 幼 稚 園	お片づけ講座	2	37
北 幼 稚 園	美しい身体を手に入れましょう	1.5	38
錦 田 幼 稚 園	もの作り、ひと作り	1.5	46
坂 幼 稚 園	ブリザーブドフラワー講座	2.5	9
松 本 幼 稚 園	簡単なネイルケア	2	25
大 場 幼 稚 園	サンキャッチャー作り	2	25
旭ヶ丘幼稚園	セルフリンパマッサージ	2	19
沢 地 幼 稚 園	片づくしくみづくり	2	31
星 園 幼 稚 園	アロマ講座	2	14
しらゆり幼稚園	快適な毎日を過ごすための身体づくり!!	1.5	40
ピーターパン幼稚園	看護師さん ちょっとおしえて!	2	18

#### (4) 小中学校家庭教育学級

開設学校	講座内容例	講座回数	参加者数
東小学校	講話「子どもが伸びる3つの法則」	8	147
西小学校	自立心を育むキッズコーチング	3	109
南小学校	整理収納のアドバイス、セミナー、ワークショップ	1	10
北小学校	子どもの足の成長と靴の重要性	5	206
錦田小学校	健康生活を楽しもう（家庭教育アドバイザー）	3	29
徳倉小学校	子供の「ほめ方・しかり方」	3	39
坂小学校	つながるシート「善悪の判断」	3	113
佐野小学校	子育て講演会「ギャングエイジのやり直し子育て」	3	76
中郷小学校	食育講座「朝ごはんは元気のみなもと」	1	16
沢地小学校	セルフリンパマッサージ	5	83
向山小学校	「片づくしくみ作り」～整理収納の基本	7	85
北上小学校	「つながるシート」を活用した「ほめ方・しかり方」	3	53
山田小学校	子どもをギュ〜っと抱きしめたいくなる子育て心理講座	3	68
長伏小学校	食育講座	1	17
錦田中学校	「だから無理」より「じゃあどうする」の方が面白い!	2	656
南中学校	おいしいねキッチンからつながる明るい未来	2	28
北中学校	家庭で活かせるメンタルトレーニング	5	221
中郷中学校	秋のおもてなしメニュー	3	16
北上中学校	ボールを使いストレッチ&ピラティス	2	46
中郷西中学校	食育講座「野菜たっぷり和定食」	2	408
山田中学校	「天然石アクセサリー」作り	3	66

#### (5) お父さんの子育て講座

家庭教育における父親の役割を自覚する機会として実施した。

- ア 開催日 第1回：平成27年8月23日（日） 参加者 父親30人・母親2人・子ども32人  
 第2回：平成28年2月14日（日） 参加者 父親29人・母親0人・子ども29人
- イ 会場 三島市民生涯学習センター
- ウ 受講者 市内に住む就学前の幼児をもつ父親および保護者

#### (6) スマイル子育て講座「夏休み親子クッキング教室」、「親子で作ろうアロマせっけん講座」

親子が共有の体験を持つとともに、円滑な親子関係を築くためのきっかけづくりを目的に本講座を開設した。

- ア 開催日 第1回：平成27年8月12日（水）午前  
 第2回：平成28年1月24日（日）午前
- イ 会場 三島市民生涯学習センター
- ウ 受講者 市内に住む、小学1年生以上の子とその保護者、大人24人、子ども27人

## 7 成人教育事業

### (1) みしま教養セミナー

- ア 開催期間 日本大学関連コース 平成27年6月5日（金）～平成27年7月24日（金）

順天堂大学関連コース 平成 27 年 6 月 25 日(木)～平成 27 年 10 月 8 日(木)  
(プレ講座 6 月 25 日(木) 実施)

イ 会 場 三島市民生涯学習センターほか

ウ 参 加 者 30 歳以上の市内在住・在勤者 226 人

開設テーマ	学習方法	回数	参加人数(人)
日本大学関連コース	講義・野外学習	6	87
順天堂大学関連コース(プレ講座含む。)	講義・野外学習	7	139
計		13	226

## 8 女性教育事業

市内で活動・学習している女性相互の交流を通して女性の意識向上を図るため、婦人会をはじめ女性懇話会やいきいき友の会、女性グループ交流会などの女性団体の自主的な活動を支援している。

また、女性教育として、婦人学級を開設し、各種学習会を通して資質向上を図った。

### 婦人学級(3学級)

名 称	開設場所	学習課題	時間数	学級生数
西 婦 人 学 級	西地区コミュニティ防災センター	—	56	46
南 婦 人 学 級	南地区コミュニティ防災センター	「今を大切に、生涯青春の心で」	49	70
中央婦人学級	三島市民生涯学習センターほか	『輝いて・心豊かに』 ～生き甲斐を見つけ笑顔いっぱいの人生～	39.5	272

## 9 青少年対策事業

青少年が「誇り」と「責任」と「自覚」をもって社会に役立つたくましい人間に成長できるよう、学校、関係団体、地域住民等の協力によって青少年の健全育成を推進した。

### (1) 青少年問題協議会

市議会、関係行政機関、学識経験者等で構成され、青少年健全育成に関する総合的施策について審議並びに連絡調整を図る青少年問題協議会を年 2 回開催している。

青少年問題協議会会長及び委員 任期 平成 30 年 3 月 31 日まで (平成 28 年 6 月 30 日現在)

番号	氏 名	役 職	番号	氏 名	役 職
会長	豊岡 武士	三島市長	16	内藤 友美	公私立保育園保育士会 つくし会会長
1	松田 吉嗣	三島市議会議長	17	篠原 誠	三島市子ども会連合会会長
2	岡田 美喜子	三島市議会福祉教育委員長	18	鈴木 穂子	三島市中央婦人学級役員
3	荒 秀 男	三島警察署署長	19	山下 十三代	三島市女性懇話会代表(西女性 の会会長)
4	関 義 幸	三島市教育委員	20	塩澤 万喜子	放課後児童クラブ保護者会代表
5	後藤 素行	三島市社会教育委員長	21	相川 信子	いきいき友の会会長
6	西島 正晴	三島市校長会会長	22	山本 浩美	三島市地域活動連絡協議会会長
7	杉山 由美子	県立三島北高等学校校長	23	土山 和雅	ボーイスカウト三島地区 協議会長
8	渡邊 武一郎	日本大学三島高等学校・中学校 校長	24	宍倉 睦美	ガールスカウト三島地区 連絡協議会会長
9	渡邊 義信	三島市自治会連合会副会長	25	荒井 里江子	三島市青年団体連絡協議会代表

10	瓜島 義典	三島地区保護司会会長	26	服部 光弥	三島市青少年健全育成会監事
11	渡邊 善司	三島市民生委員児童委員協議会会長	27	足立 博道	三島市スポーツ少年団本部長
12	宮川 紀代美	三島市民生委員児童委員協議会理事(女性代表)	28	西島 玉枝	三島市教育長
13	小澤 智仁	三島市PTA連絡協議会会長	29	荻野 勉	三島市健康推進部長
14	鈴木 恵子	三島市PTA連絡協議会母親委員長	30	渡辺 義行	三島市社会福祉部長
15	三澤 美津子	三島市交通安全母の会連合会会長	31	小池 満	三島市教育推進部長

## (2) 青少年相談室

青少年相談室では、日常業務として、相談員・指導員6人(嘱託職員)による児童・生徒の電話及び面接相談、問題をもつ青少年の継続指導、その他青少年の健全育成に必要な事業を行うとともに、補導活動として、補導指導員(164人)の協力のもと市内盛り場を中心に街頭補導を実施した。

また、教育・民生・警察等から選出された10人の委員により構成され、相談室の運営方針について協議する運営懇話会を開催している。

### ア 三島市青少年相談室運営懇話会委員 任期 平成30年3月31日まで(平成28年4月1日現在)

番号	氏名	役職	番号	氏名	役職
1	西島 玉枝	三島市教育長	6	萩原 宏彦	三島警察署生活安全課長
2	土屋 聰策	三島市民生委員児童委員協議会児童福祉部会長	7	木村 仁	三島市校長会代表
3	森川 清次	三島地区保護司会代表	8	篠原 誠	三島市子ども会連合会会長
4	足立 博道	三島市社会教育委員	9	水品 春衛	三島警察署少年警察ボランティア連絡会 監事
5	鈴木 恵子	三島市PTA連絡協議会(母親委員長)	10	小池 満	三島市教育推進部長

イ 平成27年度 電話相談受付状況 92 ケース 延べ 1,384 回

ウ 平成27年度 面接相談受付状況 122 ケース 延べ 2,254 回

### エ 平成27年度街頭補導活動累計

補導の種類別活動状況

	常時補導	市街地補導	地区補導	計	前年度
実施回数	17	10	179	206	236
参加者数	64	120	798	982	1,131
注意指導数	9	19	13	41	130
(女子数)	4	1	3	8	39

### オ 有害図書追放運動

青少年にとって有害な雑誌等の凶書が、特に自動販売機から自由に入手できる環境は青少年の健全育成上好ましくないため、三島市においては昭和57年の青少年健全育成会発足以来、まず第一に環境浄化が取り上げられ、問題行動の原点となりうる自動販売機の撤去運動が活発に行われてきた。

その結果、平成20年12月末に7台あった自動販売機設置台数は0台となり、現在に至っている。

## (3) 三島市青少年健全育成会

主な活動

### ア 青少年健全育成セミナー

a 日時 平成27年11月13日(金)午後3時から5時20分まで

- b 会 場 三島市民生涯学習センター 講義室
- c 出席者 小中高教育関係者、小中高PTA、自治会関係者、健全育成団体等 119人
- d 内 容 健全育成功労者表彰（3個人）  
講演会 演題：「声掛けから生まれる地域の輪」  
講師：藤田弓子 氏（静岡県声掛け運動アンバサダー・女優）

#### イ 静岡県青少年育成会議総会

- a 日 時 平成27年6月9日（火）午後1時30分から4時まで
- b 会 場 静岡県青少年会館

#### ウ 平成27年度子ども・若者育成支援強調月間静岡県大会

- a 日 時 平成27年10月17日（土）午前10時から正午まで
- b 会 場 富士市文化会館ロゼシアター

#### エ 啓発活動

- ・声掛け運動の実践 平成27年7月10日（金）、12月15日（火）
- ・未成年者喫煙防止啓発キャンペーン（7月、11月）
- ・未成年者飲酒防止啓発キャンペーン（4月、11月）
- ・のぼり旗の掲出等による「青少年の非行・被害防止強調月間（7月）、「子ども・若者育成支援強調月間」（11月）の啓発
- ・全市一斉あいさつ運動 平成27年7月10日（金）、12月15日（火）

## 10 青少年教育事業

移り変わりの激しい現代社会の中にあって、青少年相互に研鑽と交流を深めるとともに青少年指導者の養成を図り、明るく住み良い郷土づくりの活動が積極的にできるよう努めた。

### (1) 三島市少年の船

三島市内の中学生を対象に、航海体験や洋上研修、研修地での体験学習や交流を通して、たくましさと思いやりのある豊かな情操を養い、心身ともに健全な中学生の育成を目的として実施した。

- ア 期 間 平成27年8月5日（水）～11日（火） 6泊7日
- イ 研修地 沖縄県沖縄本島（台風による航路変更で寄港、上陸）・鹿児島県与論島
- ウ 参加者 研修生61人

### (2) 三島市少年少女発明クラブ

児童に科学技術に関する興味、関心を追及できる場を提供し、科学的で独創的な発想に基づく創作活動を通して発明くふうの楽しさと創作する喜びを体得させることにより、創造性豊かな人間形成を図ることを目的に実施した。

- ア 開催期間 平成27年5月～平成28年3月（全20回）
- イ 会 場 三島市民生涯学習センター ほか
- ウ クラブ員 市内在住の小学4年生～6年生 50人

### (3) みしまっ子体験塾

三島の歴史、環境、食などの資源を生かしたさまざまな体験活動を通して、郷土に親しみ、健やかな心身を育むとともに、学校や学年の異なる集団活動の中で、仲間づくりや継続して諸活動へ参加す

る意欲を高めることを目的に実施した。

- ア 開催期間 平成 27 年 5 月～平成 28 年 2 月（全 8 回）
- イ 会場 三島市民生涯学習センター、山田川自然の里 ほか
- ウ 参加者 市内在住の小学 4 年生～6 年生 31 人

#### (4) 学校週 5 日制対応事業（ジュニアプラザ）

中学生・高校生の校外における活動として休日にさまざまな体験ができる機会を提供することにより、多分野に興味関心を持つきっかけの場とする。また、体験を通して教養を身につけ、同年代の参加者同士の交流を深め、少年育成を図ることを目的として実施した。

- ア 開催期間 平成 27 年 11 月～12 月（3 回）
- イ 会場 三島市民生涯学習センター
- ウ 内容 パン作り講座、美しい人物写真の撮り方講座、ケーキ作り講座（各 1 回）
- エ 受講者 市内在住又は在学する中学生 23 人

#### (5) 中学生リーダー研修（ジュニアリーダー研修）

中学生を対象に、野外学習や宿泊研修等全 5 回の研修を実施し、仲間との連帯意識を高め、自主性と実践性を培い、社会活動へ参加できるリーダーの育成を図った。

平成 27 年度参加者 38 人（男 17 人、女 21 人）

#### (6) 高校生リーダー研修（アドバンスド ジュニアリーダー研修）

中学生リーダー研修を終了した高校生を対象に、リーダー養成研修、ボランティア研修、自然体験活動等を実施し、自己の確立や資質の向上を高め、社会参加活動に意欲的に取り組むリーダーの育成を図った。

平成 27 年度参加者 18 人（男 8 人、女 10 人）

#### (7) 青少年指導者養成事業（「三島人」）

将来、青少年活動の指導者として活躍できる人材を養成するため、中学生、高校生及び成人を対象に、指導者として必要な知識や技術など実践力を養う研修を実施した。継続的な人材育成を図るため、平成 23 年度より初級認定を持つ中学生も対象としている。また、平成 24 年度からは、三島人実行委員に指導・助言を依頼し、研修の充実を図っている。

平成 27 年度参加者 18 人（男 10 人、女 8 人）

実行委員 6 人（男 3 人、女 3 人）

#### (8) 青少年団体の育成

社会教育団体へ、活動の活性化を図るための指導や助言を行った。

団 体 名	代表者名	対象	下部組織	人員
ボーイスカウト三島地区	土山 和雅	小・中・高・大・一般	7 団	510
ガールスカウト三島地区連絡協議会	宍倉 睦美	小・中・高・大・一般	2 団	74
三島市青年団体連絡協議会	鈴木 征行	各種青年団体	3 団体	30

#### (9) 平成 27 年度「三島市中学生の主張」大会（三島市青少年健全育成会及び三島市校長会との共催）

- ア 日時 平成 27 年 6 月 6 日（土） 9 時 30 分～12 時 00 分
- イ 会場 三島市民生涯学習センター 講義室
- ウ 趣 旨 中学生が日常生活の中で考えていることを、広く市民に訴えることにより、自分以外



の人や社会とのかかわりについて考え、社会の一員としての自覚を高める契機にするるとともに、青少年の健全育成に対する市民の理解と関心を深めることを目的に実施した。

**エ 内 容** 応募数 836 の中から 16 人（市内中学校 8 校から各 2 人の代表）が意見発表した。

この発表者全員を静岡県大会（「わたしの主張 2015」島田市民総合施設プラザおおるりで開催）の出場候補者として推薦したが、三島市からの選出者はなかった。

#### (10) 成人式

平成 7 年 4 月 2 日から平成 8 年 4 月 1 日までに生まれた市内の 1,049 人（男 544 人、女 505 人（住民登録外参加者を含む。））の新成人者を三島市民文化会館に招き、成人への仲間入りを祝して記念式典を実施した。また、式典の第 2 部として、「青春の 1 ページ～中学時代の思い出を、今～」の開催と、恩師のビデオレターの上映を行った。

#### (11) 二市青年教育交流協議会

沼津、三島の東部 2 市が青年のリーダー養成、親睦、交流を図ることを目的に研修を実施した。

二市青年リーダー交流会 平成 27 年 11 月 1 日（ピザ窯作り）参加者 19 人（うち三島 9 人）

平成 27 年 11 月 15 日（ピザ作り）参加者 21 人（うち三島 10 人）

#### (12) 青年団体（ヤングカレッジ）

市内在住又は在勤の勤労青年が、野外活動、文化講座等の企画・実施を通して、青年相互の交流を深め、自己の資質向上を図り、奉仕活動にも参加した。 平成 27 年度会員 12 人

#### (13) 青年団体（OWL（オウル））

青年相互の交流のほか、社会貢献活動（各種のボランティア活動、環境保全活動、青少年の健全育成活動）を積極的に行った。 平成 27 年度会員 11 人

#### (14) 青年団体（和倶楽部）

陶芸を中心に、着付けや茶道など「和」の講座を開講し、活動した。 平成 27 年度会員 7 人

#### (15) 青年教養講座の開設（ヤングプラザ）

各種講座の学習を通して教養を身につけるとともに、心身のバランスがとれた青年の育成を図った。

学習内容	学習期間	学習時間	実施場所
ゴルフ、カメラ、陶器作り、声の活用術、クライミング	平成 27 年 6 月～ 12 月	各講座 各 1 回	三島市民生涯学習センター ほか

#### (16) 三島若者元気塾の開設

将来の三島を担う元気なリーダー・人材を育成するため開講。平成 27 年度のテーマを「自習自得」とし、6 回の通常講座により学んだことを市長・塾長に発表した。 平成 27 年度受講者 22 人

## 11 児童センター事業

児童に健全な遊び場・安全な居場所を提供する児童館として市民生涯学習センター内に児童センターを設置し、遊戯室・軽運動室等で、児童の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的に各種事業を実

施した。また、多目的ホールや研修室等でリトミック、書き方、お菓子づくり等の各講座を開設した。

(1) キディプラザ（幼児・小学生対象の継続講座）

- ア 開催講座数 2講座 各5回
- イ 会場 三島市民生涯学習センター
- ウ 参加者 延べ345人

(2) 児童センター例月事業

- ア 年間開催数 8回
- イ 会場 三島市民生涯学習センター ほか
- ウ 参加者 925人

(3) すくすく広場（市内在住の満1歳以上の未就園児とその保護者を対象としたお遊び会、親子30組/回）

- |          |      |     |      |      |      |      |
|----------|------|-----|------|------|------|------|
| ア 児童センター | 年間回数 | 24回 | 参加組数 | 475組 | 参加者数 | 945人 |
| イ 北上公民館  | 年間回数 | 11回 | 参加組数 | 68組  | 参加者数 | 131人 |
| ウ 錦田公民館  | 年間回数 | 11回 | 参加組数 | 101組 | 参加者数 | 199人 |
| エ 中郷公民館  | 年間回数 | 11回 | 参加組数 | 61組  | 参加者数 | 121人 |

## 12 学校・家庭・地域連携協力推進事業

(1) 学校支援地域本部事業

学校を支援するため、各公立小中学校に学校支援地域本部を設置し、学校が必要とする活動について地域住民の力を借りるための橋渡しをする組織である「学校支援地域本部実行委員会」を中心に、地域住民が学校支援ボランティアとして学校支援活動に取り組む体制づくりを推進している。

学校支援活動内容は、学習支援活動（授業への講師としての参加、授業の補助活動、放課後の学習支援等）、環境整備活動（樹木剪定、花壇整備等）、学校行事への協力活動、登下校安全確保運動、生徒・保護者の教育相談など、各校の状況に応じ、さまざまに行われている。

平成28年度からは、市内全公立小中学校（小学校14校、中学校7校）で実施する。

**事業実施校**

- ・平成21年度から事業開始 錦田中学校
- ・平成26年度から事業開始 西小学校、坂小学校、沢地小学校、北中学校、北上中学校
- ・平成27年度から事業開始 東小学校、錦田小学校、徳倉小学校、佐野小学校、向山小学校、北上小学校、山田小学校、南中学校、中郷中学校、中郷西中学校、山田中学校、中郷小学校
- ・平成28年度から事業開始 南小学校、北小学校、長伏小学校

(2) 家庭教育支援事業

平成27年度から、すべての親が安心して家庭教育を行えるよう家庭教育支援員を配置し、学校等との連携により、保護者への学習機会の提供や家庭教育相談対応等の家庭教育支援活動を実施している。

平成28年度は、三島市家庭教育支援員「家庭教育アドバイザー」として、4人の元小中学校教員に活動を依頼し、「家庭教育学級」での県教委作成家庭教育ワークシート（つながるシート）を活用した講座又は授業参観日等における家庭教育相談を、市内全公立小中学校で実施する予定である。